

市教育委員会は、子どもたちの学力・心力・体力の向上に取り組んでいます。多くの人に「ねやがわで教育を」と思ってもらえるようお伝えしているこのシリーズ。今回は、心力向上をテーマに紹介します。

☎ 教育指導課
(☎813・0071)

ねやがわで 教育を

第8回

テーマ：心力向上（心の教育の充実）

Q1 最近「道徳の教科化」って聞くけど、どう変わるの？



A 正式な教科となり、国の検定教科書を使い学習します！



小学校では今年度から、中学校では来年度から、「特別の教科」となり、子どもの成長を認め、励ますよう、文章での評価を行います。

「考え、議論する道徳」を通して、自己を見つめ、多様な見方や価値観に気づき、考える学習を行います。

Q3 心の教育で、子どもたちはどう成長しているの？



A 自分を大切にす
心、最後まで粘り
強く取り組む力が
育っています！



「全国学力・学習状況調査」のアンケート調査の結果から

小学校6年生と中学校3年生を対象としたアンケート調査「自分には良いところがあると思う」の項目が、年々着実に向上しています。自己肯定感を育てることは、自分を大切に、物事を前向きに捉え、挑戦する心や諦めない心を育むことにつながります。

「全国体力・運動能力調査」の「シャトルラン」の結果から

小学校5年生と中学校2年生を対象とした「シャトルラン」という種目の昨年度の結果が、府平均・全国平均を上回りました。この種目は、持久力を図るものですが、やる気や頑張る気持ちがないと数値が伸びない種目です。

Q2 心の教育って難しそう。市ではどう取り組んでいるの？



A 「思いやりのある豊かな心」を育てる取り組みを行っています！



市では、道徳が正式な教科になる前から道徳教育を心力向上の柱として、全ての学校・学級で道徳の授業を地域公開するなど、家庭や地域とともに進めてきました。

また、昨年度、市立石津小学校が道徳ノートなどの取り組みが評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。

現在、市立全小中学校でも同様の取り組みを進めています。

平成29年度全国体力・運動能力調査「シャトルラン」

